

目 次

第1章

ベルヌーイ一家

1.1 ベルヌーイ・ファミリーと‘バーゼル組’

スイス観光というとマッターホルン、ユングフラウ、モンブラン、都市と云えば首都ベルン、経済の中心チューリッヒ、美しいルツェルンが思い浮かぶ。しかし、経済学者、文学者ならジュネーブ、そして数学者なら、……もちろんバーゼルである。今日の微積分学の体系の発想も元をいえば‘バーゼル産’である。バーゼルにはこれらの学問的事績を記念して「ベルヌーイ通り」(Bernoullistrasse)も「オイラー通り」(Eulerstrasse)がある。長らく解けない問題であった無限級数が、オイラーによって